## 宮原豊君による松尾倶楽部講演会のご案内 (12月6日、@日本教育会館2階「泰南飯店」)

上原 昇(2組)

宮原豊君(9組)が12月6日(土)、松尾倶楽部で講演をすることになりました。 詳細は次ページの松尾倶楽部会報をご覧ください。

同倶楽部は昭和 61(1986)年から講演会などの活動を続けている上田高校同窓生を中心に した親睦団体です。今回の宮原君の講演会が第 180 回目の例会になるという長い歴史を刻 んでいます。今年の7月には、やはり同期の小林淳一君(11組、長野大学学長)の講演会が 行われ好評を博しました。たまたまではありますが、同期の講演が続くこととなり、同倶楽 部代表幹事の近藤正昭さん(69期)から「65期の皆さんの出席をよろしく」と同期諸氏の協 力のお願いをされました。

年末の慌ただしい時期ではありますが、折角の機会ですから、同期の皆さんの参加をお待ち しています。

出席を希望される方は、11 月中旬まで、に上原昇(2 組)宛に一報いただけたら、松尾倶楽 部事務局に連絡します。

(上原の携帯 080-1020-0361 メールアドレス: n-uehara0816@spa.nifty.com)

以下は、講演にあたり宮原君からのメッセージです。

「50 歳代にインドから帰国後、65 期ホームページ(HP)に、これまで何回もインドのことを寄稿させていただきました。

何故にインドなのか? インドが世界で注目され始めたころに、松尾俱楽部の前代表幹事の故・白井透さん(60 期)から「松尾俱楽部の講演会でインドのことを話してくれないか」とお誘いをいただいたのは 2019 年の秋でした。

講演会は 2020 年 3 月に開催予定でしたが、折から蔓延し始めたコロナ禍のために中止となりました。(編集注:65 期 HP、2020 年 1 月 23 日付で(幻の)講演会の予告が掲載) そのまま忘れられていたかと思っていたのですが、コロナも落ち着いてきたころに、生前の白井さんから「あれ、復活してくれないか」と打診され、この白井さんの宿題を真面目に受け止めていました。

ある日、白井さんの後を継いだ新代表幹事の近藤さんからも、個人的にインドに関心があるから是非にと言われ、大きく変化する世界情勢の中、昔も今も変わらないインドを自分なりに語り継いでおく良い機会かもしれないと考えるに至りました。

皆さんの協力をよろしくお願いいたします。」



# 松尾俱楽部

発行人 近藤正昭 編集人 宮島光男

(題字は第2代代表幹事 堀内惇さん書)

#### 第180回例会&懇親会

#### 12月6日(土)

2025年 (令和7年)

10月15日 第174号

### 「インド余話-日本の新幹線 ほか」 元ジェトロニューデリー所長 宮原 豊氏(65期)

会員の皆さん、お元気ですか。異常な暑さの夏が長く、爽やかな秋が短く、その間に政治の 世界は空白が続き、やや辟易するシーズンですね。ようやく自民党の総裁に高市早苗氏が決ま り、会報が届くころには新首相が決まっているでしょうか。世界では依然としてロシアのウク ライナ侵攻が止まず、イスラエルのガザ攻撃が不透明な情勢です。

そんなもやもや状況を吹き飛ばすべく、今回はインドに詳しい宮原豊さんに政治情勢とは少 し変わった「インド余話」を話して頂くことにしました。インドと言えば近年、中国を抜いて 世界最大の人口を擁する大国となり、その国際的な対応も注目の的ですが、宮原さんのお話 は、日本の新幹線がインドの大地を走る計画が着々と進行している状況の紹介、さらに日本の 画家が戦前、インドの寺院に描いた壁画の修復事業に取り組んできた体験の報告に焦点を絞っ て頂きます。膨大な資料を用意してくださったので、戦後の日本一インド関係史の部分を会報 に掲載しました。

お話の後、少しの休憩を置いて、久しぶりの忘年懇親会を開催します。そのために会場をいつもの連 合会館から移して中華料理店にしました。日ごろの様々な思いを楽しく語り合おうではありませんか。 大勢のご参加を期待しています。また、8面に「179回例会」としてふるさとの工場見学など1泊2日の旅を企画していますので、ご覧ください。

180回例会への出欠の返信は11月28日(金)までにお願いします。



【講師プロフィール】1948年青木村生まれ、上田高校65期。早稲 田大学政経学部卒後、日本貿易振興機構 (ジェトロ) 入所、1973 ~2009年まで36年間勤務。 0 1 年から 5 年間、ニューデリーセン ター所長。帰国後対日投資部長時代、2年間で50回インドセミ ナーを開催、07年から3年間横浜事務所長時代に横浜インドセ ンター立ち上げに参画。09年財団法人海外技術者研修協会理 事、社団法人JTECS専務理事など歴任、15年から22年まで公益財 団法人日印協会事務局長、参与など。19年から野生司香雪画伯顕 彰会会員としてインド・サールナート釈尊一代記壁画修復事業に 携わる。

時: 令和7年12月6日(土)午後2時より(受付開始:午後1時半より)

日本教育会館2階レストラン「泰南飯店」 場

> 千代田区一ツ橋2-6-2 地下鉄神保町駅から約5分

費: 6,000円 懇親会不参加の方は2,000円

師: 宮原 豊氏 (みやはら・ゆたか) (65期) 講

「インド余話-日本の新幹線 ほか」

以尼伊敦如伊主於東 16萬正四 (60期) To1000\_2602\_0005

(2025年10月19日上原記)